

令和7年度

障がい福祉施設 新任職員研修



新たに障がい福祉施設で働くにあたり、
必要な知識と、職員としての役割・心構えについて学びます。

受講料
3,000円

令和7年 6 月 13 日 (金)
14:00～17:00

対象 神戸市内の障がい福祉施設の新任職員(概ね1～3年)

講義 「障がい福祉施設職員に期待すること」

- ☑ 障がいのある人の支援の基本的な考え方
[利用者主体、自己決定の尊重、
ノーマライゼーション、ストレングスの視点 など]
- ☑ 職員の「業務」と「役割」

ミニシンポジウム「障がい福祉施設職員として大切なこと」

- ☑ 利用者・ご家族との関わりで心掛けていること
- ☑ 仕事のやりがい
- ☑ 新任職員の時に感じていたこと

講師

植戸 貴子 氏

(神戸女子大学 健康福祉学部 教授)

申込

市民福祉大学ホームページ

(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp/>)



※お知らせいただいた個人情報は
研修にかかる事務以外には使用しません。

締切

5月23日(金)

※締切後の申込についてはお問合せください。

定員

30名

※申込多数の場合は、神戸市在勤・在住の方
勤続年数が短い方を優先させていただきます。

会場

こうべ市民福祉交流センター

- 各線「三宮」駅下車、徒歩15分
- 市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」下車、徒歩7分
- 市バス7系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ

(左の二次元コードでGooglemapへ移行します)



発表

神戸市内障がい福祉施設職員の方(3名)

(概ね3～5年の中堅職員)

受講生の声

新任職員として働きながら、
孤独を感じることもあったが、
経験年数の近い方が集まり、
悩みを共有できたことで、
福祉施設の仕事は、利用者の
生活を支える重要な仕事
だと改めて感じられた。



主催・お問合せ

社会福祉法人神戸市社会福祉協議会
市民福祉大学

〒651-0086 神戸市中央区磯上通3丁目1-32
TEL: (078)271-5300 FAX: (078)271-5365